

# 愛知学院大学

Aichi-gakuin University

## 法学部

### 同窓会会報

Vol.81 2023.5.10



## CONTENTS

法学部同窓会創立60周年記念式典・懇親会

令和4年度定期総会と創立60周年記念式典・懇親会の報告／令和5年度定期総会・懇親会の予告 ……2・3

法学部長就任のご挨拶と法学部の現状紹介 ……4

法学部奨学生からのメッセージ／名古屋市との連携協定締結 ……5

先生、お元気ですか?第14回 ……6

くらしの法律相談 第12回／本学卒業生の弁護士 ……7

キャリアデザインと法学／OB・OG会合開催報告 ……8

ホームカミングデー ……9

クラブ活動成績 ……10

瑞宝双光章を受章／同窓会活動インフォメーション／同窓会ホームページ ……11

法学部同窓会に行こう!! ……12

# 定期総会と創立60周年記念式典・懇親会の報告

令和4年度(2022年度)の定期総会と法学部同窓会創立60周年記念式典・懇親会が、令和4年(2022年)6月25日(土)に名古屋東急ホテルにて開催されました。

定期総会終了後に続いて行われた「法学部同窓会創立60周年記念式典・懇親会」は、中須賀朱美さんの司会で来賓挨拶・同窓会役員功労者表彰・奨学生証書授与式などが行われ、先生や友人と語り合いながら、楽しい一時を過ごしました。

※令和3年(2021年)に開催予定であった「創立60周年記念式典・懇親会」を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1年延期して開催しました。



同窓会役員功労者表彰



奨学生証書授与式



**法学部同窓会  
創立60周年**  
記念式典・懇親会

令和4年6月25日(土) 名古屋東急ホテル

開会	法学部同窓会副会長	鈴木 繁隆	進行: 中須賀 朱美
校歌			
記念事業実行委員長挨拶		伊藤 桂子	
来賓挨拶	副理事長	佐藤 悦成	
	学長	引田 弘道	
	法学部長	杉原 丈史	
同窓会役員功労者表彰			
奨学生証書授与式			
乾杯			
アトラクション: 三味線演奏			
閉会	法学部同窓会副会長	青山 稔	

(敬称略)

愛知学院大学法学部同窓会

創立60周年記念式典・懇親会のアトラクションは、三味線奏者山口晃司さんの演奏でした。



## 交通費補助 東海3県(愛知・岐阜・三重) 以遠からの参加者には補助があります。

**交通費の補助**を受けられた方からのお礼の言葉

年生活の私には、大変助かりました。皆様と会うことができ、これからの活力の元ができました。

S48年卒 浜松市 ISさん

遠方より、自分の卒業した本校に愛着と4年間同じ教室で過ごした仲間との同窓会で話し合えることの喜びを共有しました。そのためにも交通費補助の継続を!

S49年卒 彦根市 MTさん

# 総会報告

総会は、広報部高橋正子さんの司会・進行で行われ、中津範明会長の挨拶後、議長に監事の鈴木厚司さん・書記に文化部の武林悦子さんを選任し、下記の第1号議案から第4号議案を事務局より提議し、質疑応答の上すべて承認されました。

## 議題

- 第1号 令和3年度事業報告
- 第2号 令和3年度会計報告  
監査報告
- 第3号 令和4年度事業計画(案)
- 第4号 令和4年度予算(案)



科目	令和3年度予算	令和3年度決算	増	減
<b>I 収入の部</b>				
前年度繰越金	54,229,210	54,229,210	0	
学部入会金・会費	12,117,000	12,135,000	-40,000	
大学院会費	200,000	175,000	-25,000	
受取利息	100,000	83,423	-16,577	
雑収入	200,000	0	-200,000	
合 計	66,865,210	66,613,633	-251,577	
<b>II 支出の部</b>				
連絡協議会費	300,000	10,000	-290,000	
総会費	2,800,000	220,000	-2,580,000	
会議費	800,000	429,002	-370,998	
奨学金	1,200,000	960,000	-240,000	
印刷費	1,800,000	1,775,500	-24,500	
印刷費	2,400,000	1,756,908	-643,092	
通信費	1,800,000	1,698,774	-101,226	
人件費	5,000,000	3,449,369	-1,550,631	
旅費交通費	1,400,000	657,252	-742,748	
消耗品費	300,000	42,968	-257,032	
慶弔費	200,000	12,410	-187,590	
備品費	300,000	24,178	-275,822	
在学生育英費	600,000	498,796	-101,204	
名簿管理費	1,500,000	1,293,941	-206,059	
雑費	100,000	15,367	-84,633	
予備費	500,000	0	-500,000	
周年記念事業費	10,000,000	1,909,640	-8,090,360	
合 計	31,000,000	13,155,205	-17,844,795	
次年度繰越金	38,865,210	53,458,428	14,593,218	

第3号 令和4年度事業計画

コロナウチンの感染も3回目まで進み、蔓延防止措置も3月22日(火)に全面解除されたことでキャンパスにも対面授業が受講できる安堵感から、徐々に活気が戻りつつあります。

まだまだ油断は禁物ですが、一日も早い収束が望まれています。

他方、社会においてはウクライナ問題の影響による20年ぶりの円安水準で、経済界も大きな打撃を受けています。

このような情勢の中、母校とともに歩む法学部同窓会は、文化と福祉の発展に貢献すべく積極的な活動が重要と考え、次に掲げる諸事業を行ってまいります。

- 母校及び他同窓会との連携を図る事業
  - ・連絡協議会活動
  - ・他同窓会活動への参加
- 同窓会相互の親睦を図る事業
  - ・定期総会の開催
  - ・年1回の会報発行
  - ・同窓会ホームページの拡充
  - ・地方同窓会及び支部活動への支援
  - ・同窓会相互の親睦支援 (OB・OG会合助成、スポーツ活動奨励金助成)
  - ・在学生への援助・支援 (奨学金給付、OB講師、宅建講師助成、ゲストスピーカー制度)
- その他
  - ・百歳学連携講座の開設折衝協力

第4号 令和4年度予算

愛知学院大学法学部同窓会

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	53,458,428	連絡協議会費	300,000
学部入会金・会費(注)	12,680,000	総会費	4,000,000
		会議費	800,000
大学院会費	150,000	奨学金	1,200,000
受取利息	100,000	助成金	1,800,000
雑収入	700,000	印刷費	2,400,000
		通信費	2,000,000
		人件費	5,000,000
		旅費交通費	1,400,000
		消耗品費	300,000
		慶弔費	200,000
		備品費	600,000
		在学生育英費	600,000
		名簿管理費	1,500,000
		雑費	100,000
		予備費	500,000
		周年記念事業費	8,090,360
		小 計	30,790,360
		次年度繰越金	36,298,068
合 計	67,088,428	合 計	67,088,428

(注) 学部入会金・会費は1本で計上する。(大学からの要請により)

## 予告

## 令和5年度 定期総会・懇親会

定期総会と懇親会は次のように予定をしております。

**日時** 2023年6月24日(土)

**場所** 名古屋東急ホテル  
名古屋市中区栄4丁目6-8 地下鉄「栄駅」より徒歩5分

**会費** 5,000円(会員のみ参加)  
2023年3月法学部卒業生会員は無料

- 受付：15:30～
- 定期総会：16:00～16:50
- 懇親会：17:00～

お楽しみ抽選会があります!!  
(豪華商品多数ハズレなし!)

- 今年度も、ご本人のみの参加とさせていただきます。
- 出席の方のみ同封の出席ハガキをお送りください。
- 会費は当日徴収させていただきます。
- 交通費補助があります。  
東海3県(愛知・岐阜・三重)以遠からの参加の方

※新型コロナウイルス感染症拡大などの影響により変更・中止の場合は、法学部同窓会ホームページに掲載して、ご案内いたします。

# 法学部長就任のご挨拶と

## 法学部の現状紹介



法学部長 飯野 賢一 教授

2023年の4月より法学部長を拝命しました飯野賢一です。月日が経つのは早いもので、私が本学に着任して17年目になります。若いつもりでおりましたが、学部の舵取り役を任されるほどの年齢になってしまいました。若い学生たちと一緒に過ごしていると若さがまぶしく感じられることもあり、自分の老いと比較してしまっています。ただ、まだまだ気持ちのうえでは若いつもりでおりますので、柔軟に法学部のために頑張っていく所存です。

これから2年間、学部長を務めることになったわけですが、大役にもかかわらず「何とかなるだろう」と楽観的に考えています。そう考えられるのも、ここ数年のコロナ禍という未曾有の難局に学部長をはじめ有能な同僚の方々が懸命に対処され、しっかりとした道筋を作って頂いたからです。そのため、先の見えない不安をずっと抱えていたあの頃と比べると、平常運転に戻りつつある現在は、「何とかなるだろう」と思えるのです。もちろん、まだ気を緩めるところではないとも感じていますので、これまでの執行部の志を引き継ぎ、よりよい法学部を目指していくつもりです。

現在の法学部の状況について、同窓会と関わりのあるものを中心にお話ししたいと思います。まず、授業に関してですが、「キャリア・デザインⅢ／キャリアデザインと法学」という授業があります。この授業は今年で19年目を迎えるもので、様々な分野で活躍する卒業生が講義を担当し、それぞれの職業のリアルな姿を伝えて頂いております。この授業がはじめられた頃は、キャリアと名前のつく授業はこれ以外なかったのに対して、今では1年生からキャリア関連科目が置かれており、隔世の感があります。また、外部から専門家の方を迎えて授業で話をしてもらうゲストスピーカーという制度も、同窓会のおかげで実施されているものです。こちらも授業で学んでいることが社会とどう関わっているのかを学ぶことができ、大変好評です。

正規の授業はもちろん、課外授業でも勉強している学生がたくさんいます。公務員講座や宅地建物取引士講座（宅建講座）などの就職や資格に関わるものが多いのですが、その中でも同窓会から支援して頂いている宅建講座のおかげで、今年の宅建合格者はこれまでで最高の20名となりました。また、公務員試験の合格者も多く、学習する環境が整ってきていると実感しております。

学生たちの就職状況については、2月初旬現在、地方公務員38名（行政職5名、警察官33名）、国家公務員4名（自衛官4名）と進路決定者の約15%が公務員を選択しています。公務員と同じくらい多いのが小売業とサービス業で各42名、以下、卸売業26名、金融・保険業21名、建設業19名、通信情報業15名などとなっており、多様な業界で活躍されることが期待されます。

大学から卒業していった人たちが、同窓会に参加し近況を話してくれるのを楽しみにしている先生方は多いと思います。私の場合、卒業生から「この大学で学んでよかった」と言ってもらえることは、自分が教えるうえでの励みにもなっています。法学部の教員一同、卒業生から「いい学生時代だったなあ」と思ってもらえるような環境づくりを目指していきますので、同窓生のみならずにもどうぞご協力をお願いいたします。

# 令和4年度 法学部奨学生 からのメッセージ

2022年(令和4年)6月25日の同窓会総会に  
続く懇親会の席上で奨学金給付を行いました。  
奨学生は、在学部生と大学院生から公募され、  
選考された奨学生に対して、同窓会から奨学金  
(年額24万円)が給付されました。

## 小林 さくら 法律学科4年

この度は、法学部同窓会奨学生に選出いただき、誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。私は、大学生生活のなかで、一番近くで見守り続けてくれた両親をはじめとし、友人、先生方など多くの方に支えられ、たくさんの貴重な経験をする事ができました。この経験を活かし、周囲の方々への感謝の気持ちを忘れず、社会に出ても奨学生の名に恥じぬよう、さらに同窓会の皆様のご期待に沿えるよう、より一層、精進して参ります。

## 大森 彩香 法律学科3年

この度は、令和4年度法学部同窓会奨学生に選出していただき、誠にありがとうございます。奨学生に選出して頂いたからには、日頃支えてくれている人、同窓会の皆様のご期待に沿えるよう、より一層勉学に励んで参ります。残りの学生生活を充実したものに、自分の夢に向かって努力し、良い結果が出せるよう精進します。

## 尾之内 弘人 現代社会法学科2年

私は、今回奨学生に選ばれたことをとても光栄に思っています。奨学生として自分が認められたことが純粋に嬉しかったです。加えて、奨学金の応募から採用までのプロセスは自分自身を振り返るという良い経験になりました。この経験を糧に、大学という空間に捉われず今しかできないさまざまなことに挑戦していこうと思いました。奨学生に採用されたことを単にゴールだとは思わず、これからも勉学に精進していきたいです。

## 大橋 了久 現代社会法学科3年

この度は、令和4年度法学部同窓会奨学生に選出して頂き、誠にありがとうございます。今回、採用して頂けたのは、ご指導下さる先生や切磋琢磨できる仲間、そして支えてくれる家族など沢山の方々のご支援下さったおかげです。非常に感謝しております。今後、この感謝の気持ちを忘れず、また同窓会の皆様のご期待に添えるよう、学業はもちろん、サークル及びアルバイトにより一層励み、将来の夢に向かって誠心誠意努力して参ります。

## 村上 睦樹 法律学科3年

この度は、愛知学院大学法学部同窓会奨学生にご選出していただき、ありがとうございます。

今回の奨学金につきましては、学費や教科書代などの学校生活において必要なものの他、就職活動の資金に充てさせていただきます。

奨学生としてご採用いただいたからには、より一層勉学に励み、さらに知見を深めて目標とする進路に就けるよう努力してまいりますので、どうかよろしくお願いたします。



## 名古屋市との連携協定締結

法学部同窓会の橋渡しが2年越しで実現し、名古屋市と愛知学院大学との間で市民生活の幅広い分野において地域の活性化や市民サービスの向上に向けた協働の取組み(名古屋市総合計画2023に示す5つの都市像を踏まえた。)を実施することを目的として、令和4年12月22日(木)9:45~名古屋市側より河村市長をはじめ総務局関係者と大学側より引田弘道学長、法学部教授で社会連携センター幹事の鈴木慎太郎先生他6名が出席し、名古屋市役所 本庁2階 第一会議室にて包括連携協定を締結いたしました。

## 南川和範 先生

法律を学ぶことの  
始まりと意識

木の葉も色づき秋の深まる名城公園を一望できるキャンパスの一室にて、南川和範教授にお話を伺いました。先生になられた経緯や、教壇に立つ思いなど、普段聞けないお話を朗らかに語っていただきました。

(2022年11月にインタビューしました)

## 商法との出会い

南川先生が長く会社法を専門にして教壇に立たれているのは、ふとした偶然に起因する。

先生が大学2年のとき、次年から始まるゼミに入る試験があり、その説明会が行われるため憲法ゼミのそれを受けるべく学内を歩いていたところ、とある友人にばったり会った。彼は「憲法ゼミなんてやめておけ、今から商法の説明会に行くから一緒に来い」と言う。よほど強引だったのか、あまりこだわりがなかったのか「それもまあいいか」という程度でそのまま商法のゼミを受けたのが商法への入口である。

その後、偶然入ったこの商法ゼミにて将来自身の指導教授となる先生に出会い、4年次にはその師から見込まれ大学院を受けてみないかと声がかかったので、商法を専攻する大学院へと進み、気がつけば30年近くに及ぶ教員生活を現在はここ名城公園キャンパスにて続けている。

振り返ると幼い頃は将来医者になろうと考えたこともあったという。もう少し成長をすると、弁護士や検察官、裁判官なども視野に入ったが、改めて考えたときに、医者になったら日々具合の悪い人を相手にしなきゃいけない、弁護士や検察官もトラブルを抱えた人を相手にする職業だということに、はたして耐えうるかという考えが湧いたという。クールな視点といえばそれまでだが、大学に入った当初はそんなおぼろげだった未来も、在学中のふとした出会いで商法の道に入り、教師への駒が進み始めたといっても過言ではない。卒業時、折しも世の中はバブルの好景気で就職先は引くてあまたの時代。当時では少し特異な進路である大学院にまで進み専門を深めたということもあり、さらには、具合の悪くない人やトラブルのない人たちを相手にする(であろう)『教師』という職に就き、今なお続けるに至っていることを顧みれば、友人の誘いはきっと天の導きのようなものだったに違いない。

## 学びの意義

商法というのは難しいもので、南川先生は「知らなきゃ知らないで一生を終えられるもの」だという。

だから、それを勉強して何のためになるのかということがなかなか掴みにくかったり、目標を見出しにくいところがある。また教える側も同じで、資格試験がある分野や実学とは違い、ここへ導けばゴールというような地点があるわけではない上に、商法で規制する相手は学生という立場ではまだ知らない会社や経済を取り巻くルールに則って作られているので、学ぶ側はとっつきにくいというのもよく理解できる。

ただ「商法に限らず法律というものは、建物でいえば基礎のような面がある」のだと続く。

普通に生活していく限りその基礎(法律)の存在を意識せずに一生を閉じることはできるが、いったん紛争や揉め事が生じた場合、法律はたちまち浮上ってきて目の前に厳然として現れるものである。だからこそ、それを使いこなすための感覚を養っておけば、問題解決に役立つし、未然に防ぐことが可能になるかもしれない。知ってる人こそが、丸く納めたり、平和にしていったり、関連する人々を幸せに導いたりすることができる。そういう役立ち方をする学問だということ意識して勉強してほしいと感じている。さらに卒業してからも学んだことをもとに論理的に読んだりきいたりできる能力を活かして人々の幸せを実現することに貢献してほしいと願っている。

## 気がつけば心にある思い

座右の銘を伺ったときに「敬天愛人」という四字を教えてくださいました。

なぜこの言葉を選ばれたのか、そのきっかけもまたユニークで、南川先生が高校生だった頃のあだ名は「西郷さん」であった。理由は西郷隆盛のような人だからではなく、西郷隆盛のような「体型の」人だからというもので、修学旅行で九州へ行った際、土産物屋で西郷隆盛像のミニチュアを見つけ、買って帰ったその台座に「敬天愛人」と書かれていたという。

西郷隆盛の遺訓を集めた『南洲翁遺訓』の中に出てくる言葉で、意味は「道は天地自然の物にして、人はこれを行うものなれば、天を敬するを目的とす。天は我も同一に愛し給うゆえ、我を愛する心を以て人を愛する也」を縮めたものである。

高校修学旅行以来というのだから早数十年、座右の銘などという立派なものじゃないと謙遜されるが、折に触れて思い出すのでなんとなく気になっている言葉だろうと今は感じているという。

意味を心得ればこそ出る言葉だが「簡潔明瞭な言葉であるが、それだけに実行は難しい」とおっしゃっていた。

広大無辺な語意と、あだ名の由来をその佇まいに今も少し残しておられる微笑ましいエピソードとのコントラストが印象的な話である。

現在、休日でも休みとは言いがたく何かしら仕事に関することをしている日々を過ごされており、趣味と呼べるものも特にはないそうだ。法律や商法という類のものをさっぱり取り払って時間を過ごすことがリフレッシュになりそうだが「全然関係ないことをした方がいいとは思いませんよ。たまに日常じゃないことをして原点に戻るみたいなね。ただ、仕事をしたくてしているというより振り払ってもついてくるという感じです」という。仕事を愛しているというより、仕事に愛されているという境地なのかも知れない。

学問の目的を述べた言葉としても広く知られる「敬天愛人」という言葉を胸に、先生は今日もご多忙を極めておられます。

## 南川 和範(みなみかわ かずのり) 教授 商法専攻

- 出身大学・大学院 : 中央大学大学院 法学研究科 博士後期課程
- 取得学位 : 法学修士
- 研究分野 : 会社法
- 研究テーマ : 社員の有限責任の根拠
- 主要著書・論文
- 【共 著】
- 『戦後株式会社法改正の動向』(青林書院、1993年)〔戸田修三先生古稀記念図書刊行委員会編〕
- 『緬・ドイツ企業法判例の展開』(中央大学出版部、1998年)〔丸山秀平編〕
- 『企業法と金融・会計』(中央経済社、2000年)〔西脇敏男、丸山秀平編〕
- 【主要論文】
- 「合併に際しての貸借対照表」企業会計45巻3号(1993年)
- 「ドイツにおける商法上の計算規制の問題点と国際的調和化」法学新報106巻7・8号(2000年)
- 「ドイツの有限会社における資本維持命令違反の効果」愛知学院大学論叢法学研究41巻2号(2000年)



SNSでのマナー

弁護士 若山 智重

今回はSNSを使う際のマナーについて取り上げます。SNSとはInstagram、Twitter、LINE、YouTubeなど一個人が他者に向けて発信するサービスです。これらのサービスを受け手として利用するのであればあまり問題はありませんが、ひとたび情報の発信者側となる場合には気を付けるべきことがあります。それは、情報発信による権利侵害です(名誉権、プライバシー権、肖像権に対する侵害)。例えば、皆さんで存知のGoogle ストリートビューでは通行人の顔、通行車両のナンバープレート、表札などについて、ぼかし処理が施されています。これはGoogle社による権利侵害をしないための対策です。これと同様に一般人もSNSで発信活動をする際は配慮が必要となります。

1. 写真の投稿

誰もが遭遇しうる場面として、家族や友人との写真をSNSに投稿する場面を考えます。このような気軽な投稿も、肖像権侵害となる可能性があります。「肖像権」というと大げさですが、要するに「自分の顔や容姿を勝手に撮影されたり公表されたりしない権利」で、著名人に限らず誰もが有する権利です。もちろんすべての写真投稿が権利侵害となるわけではなく、被写体の方の同意があれば問題ありません。他方で被写体の方に無断で写真を投稿した場合、肖像権侵害となる可能性があります。では、世の中のSNSに投稿される写真がすべて被写体の方の許可を得ているかといえばそんなことはないでしょう。それなのになぜ問題とならないかという、①小さく写っているだけなのでそもそも誰かわからず肖像権侵害が極

めて小さい(あるいはないに等しい)、②許可こそもらっていないが被写体の方も公開に異存がない、といったケースが考えられます。しかし、これらとは異なり、ある程度鮮明に写っている写真であるにもかかわらず、被写体の方が「公開して欲しくない」と思っているのに無断で掲載することは肖像権侵害に当たります。ただ、このような場合も被写体の方が我慢して問題にしなければ何事もなく過ぎ去ってしまいます(実際にはそういったケースがかなり多いでしょう。)。しかし、相手への配慮を欠いたまま投稿を続ければ早晚トラブルとなりかねません。他者が写っている写真を投稿する際は慎重な配慮が不可欠です。

2. 文章の投稿

SNS上での名誉毀損も頻繁に取り沙汰されています。特に匿名のSNSは気軽に投稿できるため他者を傷つける表現が散見されます。しかし、匿名の投稿でも、名誉毀損的な表現に対しては手続を経て本名が特定される場合があります。そして特定後には民事裁判に発展するケースも多いようです。また深刻な場合には、警察の捜査により刑事裁判に至るケースもあります。こういったトラブルを避けるにあたり、SNS投稿の一つの指針として「本人を目の前にしても言えないような発言は、SNS上でも慎むべき」という考え方があります。これも一つのアイデアですが、それでは厳しすぎるのであれば、せめて誰のことを指しているか特定できないような形で投稿することによりトラブルが避けられるでしょう。

本学卒業の弁護士 (敬称略)

氏名	所属先	〒	住所	電話番号
村田 武茂	村田法律事務所	453-0042	名古屋市中村区大秋町3-29 ユーハウス本陣202	052-446-5138
野々垣 吉曜	桜月法律事務所	604-8381	京都市中京区西ノ京職司町26-15 新近江ビル4階	075-802-3070
加藤 幸英	弁護士法人隼総合法律事務所 日進事務所	470-0136	日進市竹の山3丁目415	0561-65-3323
鈴木 亮	垂井町法律事務所	503-2122	岐阜県不破郡垂井町表佐507-1 デジマックス垂井2階	0584-76-2086
早川 雄一郎	東海プライム法律事務所	477-0031	東海市大田町後田20-1 ソラト太田川2階	0562-85-4947
堀田 泰成	堀田泰成法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 AMビル9階	052-962-2208
菊田 直樹	いこいの森法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 DDSビル6階	052-951-6311
山本 英季	高蔵寺駅前法律事務所	487-0013	春日井市高蔵寺町4-6-12 コスモビル302	0568-53-0057
吉田 光利	弁護士法人春日井法律事務所	486-0844	春日井市鳥居松町5-78 名北セントラルビル6階	0568-85-4877
長谷川 知正	実法(みのり)法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内2丁目1-37 エスパシオ丸の内8A	052-202-8838
三浦 潤	三浦法律事務所	442-0855	豊川市新栄町2-1 神戸ビルエクセラシオン1階西	0533-95-2666
生田 晃生	いこいの森法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目6-41 DDSビル6階	052-951-6311
若山 智重	名古屋市中区に2023年5月開設予定			
運天 寛樹	島田総合法律事務所	904-2151	沖縄県沖縄市松本3丁目1-3 久田ビル203	098-989-4821
白村 大勲	せせらぎ法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル7階	052-228-0156
西野 直樹	豊田総合法律事務所	471-0075	豊田市日之出町1丁目3-7	0565-47-2277
井山 将成	弁護士法人名城法律事務所 名古屋事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル4階	052-961-3071
白井 弘昭	弁護士法人すずたか総合法律事務所 名古屋本部事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-40 ロイヤルセッションズ2階・3階・5階	052-955-0095
中島 恵一郎	あすなろ法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内2丁目1-37 エスパシオ丸の内3階	052-201-7391
柳川 豊	西山・下出法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目2-22 名城ビル6階	052-957-1106
二階堂 拓郎	せせらぎ法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内3丁目5-10 名古屋丸の内ビル7階	052-228-0156
大川 祐喜子	青木精一朗法律事務所	460-0002	名古屋市中区丸の内2-11-5 カピス丸の内ビル5階	052-253-5986
佐々木 良次	弁護士法人クローバー 東京法律事務所	141-0022	東京都品川区東五反田5-22-37 オフィスサークルN五反田10階	03-5776-2506

令和4年度  
キャリアデザインⅢ  
講座

# キャリアデザインと法学を實施



令和4年度の「キャリアデザインⅢ」は、18年目を迎えました。コロナウイルス感染予防に配慮した上、受講者は95名で開催しました。

そのような中で、様々な職業に携わる先輩たちの姿に触れ、現代社会における職業のあり方を考える機会を学ぶと共に、多角的な視点を持つことは大変有意義ではないかと思われま

## 令和4年度に講義していただいたOB・OG (敬称略)

講義日	テーマ	講師	ジャンル	所属
4/20	「物流」という仕事～求められる変化2022年版～	後藤 隆文	物流	西濃グループ・S&Nロジスティクス
4/27	社会科教育と学校教員の魅力 ～法学部で学んだ勉強が法教育で活躍するとき～	加納 隆徳	大学講師	秋田大学 専任講師
5/4	教師として働きながら考える キャリアデザイン	長谷川 加奈子	公務員・教員	名古屋市立中学校 教師
5/11	銀行業務について	山本 崇史	金融	株式会社中京銀行
5/18	専門商社について	齊木 美穂	専門商社	株式会社カナデン
5/25	社労士って聞いたことがありますか?	鈴木 真友	社労士	中部労務管理センター
6/1	弁護士の仕事	生田 晃生	弁護士	いこいの森法律事務所
6/8	テレビ局の仕事 ～マスコミに就職～	藤本 純子	マスコミ・放送	フリーディレクター
6/15	消防の仕事	高橋 康宏	公務員	名古屋市消防局
6/22	社会に出て出会う法	佐藤 友哉	ドラッグストア	株式会社ツルハドラッグ
6/29	世のため 人のため その先に	石黒 靖英	公務員	愛知県警察
7/6	自衛隊職業説明	寺輪 翔 鈴木 絃太	公務員	防衛省自衛隊
7/13	地方行政のリーダーとして	安藤 正明	行政	愛知県 弥富市長

## OB・OG 会合 開催報告

### 易学研究会OB会 / 2022年7月12日(火)

当たるも八卦当たらぬも八卦  
コロナ禍の中、令和4年7月12日に三河湾ヒルズホテルで、易研OB会を9人が集まり宿泊にて開催しました。易研を紹介します。  
昭和42年1月東京都内の複数デパートが一斉に正月イベントとして「占い」に関する企画をたてたその頃、同好会の易学研究会が発足しました。顧問は法制史の林薫一先生が尽力され、部員は20名位で本山楠元校舎にクラブハウスがありました。懐かしい話です。

山本 文博 (S48年卒)



### そうそうかい 叟叟会 / 2022年10月5日(水)

鈴木先生ご夫妻の参加を頂き、3年ぶりに叟叟会の例会が名鉄グランドホテルで開催され、1回生と2回生の計11名が参加。愛知学院学舎の変遷のビデオの映像を観ながら食事が始まり、鈴木先生の長い大学教授生活の中で、愛知学院の授業が一番楽しかった等のお話しを伺い、奥様も当時の先生を支えられた苦労話を笑顔でお話されました。1回生2回生の近況報告があり、最後に水沢明志君作詞の、亡くなった同級生に贈る鎮魂歌を全員で歌い思い出になる会を終了しました。

中井 啓二 (S36年卒)



### おつかれさん会 / 2022年11月27日(日)

我々法学部の学びの本拠地であった日進キャンパス6号館は、解体されて更地になりました。早いもので卒業してから8年が経ちました。この間、結婚や出産などのライフステージの変化に加えて、新型コロナウイルス感染症の世界的流行による新しい生活様式への移行など、みなさんの生活にも大きな変化があったと思います。

2022年11月25日には、政府の基本方針から「少人数で黙食を基本とする」との記述が削除されたこともあり、基本方針に従い適切な対策を講じながらも活発な会話を交えた食事会となりました。

浅井 良和 (H27年卒)



### 山野ゼミ+同窓会 / 2022年12月3日(土)

山野先生を囲んで7回目の同窓会です。コロナ禍による自粛を乗り越え、感染対策された居酒屋で2年ぶりに開催しました。先生からハイブリット授業の苦労話を伺い、恒例の旬の話題も。九州のメンバーも電話で参加して、2時間+アディショナルタイム30分の楽しい時間でした。少人数の宴でしたが、仕事や諸事情で集まれなかったメンバーへの動画メッセージを撮り、「次回も元気な姿で集まろう」を合言葉にお開きとなりました。

落合 幸夫 (H4年卒)







# 愛知学院大学 法学部 ホームカミングデー

■■■■ 「MKC愛学祭」と同時開催！ ■■■■

## 令和5年10月15日（日）



愛知学院大学 名城公園キャンパス  
名古屋市北区名城3-1-1  
(地下鉄名城線「名城公園」駅2番出口徒歩1分)



\*駐車場がないため、公共交通機関でお越しください\*

### 「現代社会法学科20周年記念講演会」

4月より法学部客員教授になられる山野 嘉朗 先生に  
長年研究に携われてきた交通事故賠償法をめぐり、  
自動運転の導入・推進などの現代社会における  
法的課題についてお話しいただきます。

その他、学部生によるアリスタワー  
(模擬法廷や教室)のミニキャンパスツアー  
などの企画も予定しております。

※内容は予定ですので変更される場合があります

卒業生の皆様のご来学をお待ちしております。



詳しい時間や実施内容などは、特設サイトにて公開いたします

<https://somu50.wixsite.com/aguhomecomingday>



# この1年間のクラブ活動成績(個人・団体)

令和4年度 表彰を行ったクラブ団体及び個人です。(対象期間:令和4年1月~令和4年12月)

## 個人の部 (法学部の在学生のみの掲載)

クラブ名	学 科	氏 名	大会名	成 績
硬式庭球部	現代社会法学科	伊藤 肇	東海学生春季テニストーナメント大会	男子ダブルス:準優勝
バレーボール部(男子)	現代社会法学科	清田 晟ノ祐	東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会	サーブ賞
			東海大学男女バレーボールリーグ戦秋季大会	ベストスコアラー賞
競技ダンス部	法律学科	坂梨 由季	中部日本ダンス競技岐阜県大会	A級:優勝、B級:準優勝
			中部学生日本競技ダンス選手権大会種目別戦	ルンバ:準優勝、パンドブレ:準優勝
		角谷 美紀	中部日本ダンス競技岐阜県大会	A級:優勝、B級:準優勝
			中部学生日本競技ダンス選手権大会種目別戦	ルンバ:準優勝、パンドブレ:準優勝
		本多 大地	中部学生日本競技ダンス選手権大会種目別戦	クイック:準優勝
			東海北陸ブロックダンススポーツ選手権大会	B級:優勝
ウェイトトレーニング部	法律学科	土屋 潤人	ジャパンクラシックパワーリフティング選手権大会	59Kg級:3位
射撃部	法律学科	加藤 隼悟	全国ピストル射撃競技大会(U29)	AP60:優勝
			全日本学生スポーツ射撃選手権大会	10mエアライフル男子立射60発競技:優勝
お笑いサークルあまりりす	法律学科	辻 拓斗	東海大学生芸人No.1決定戦	優勝

※その他、他学部の学生が各種大会で優秀な成績を収めています。

## 団体の部

クラブ名	大会名	成 績
アイスホッケー部	愛知学生アイスホッケー大会	優勝
硬式庭球部	東海大学対抗テニスリーグ戦	優勝
ソフトテニス部	春季東海学生大学対抗リーグ戦	優勝
	全日本大学ソフトテニス王座決定戦	5位
準硬式野球部	全日本大学準硬式野球選手権大会	ベスト8
	東海地区大学準硬式野球春季リーグ戦	2部:優勝
相撲部	西日本学生相撲選手権大会	6位
バレーボール部(男子)	東海大学男女バレーボールリーグ戦春季大会	優勝
	愛知大学男女バレーボールリーグ戦春季大会	優勝
	西日本バレーボール大学男子選手権大会	優勝
バレーボール部(女子)	中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会	準優勝
ウェイトトレーニング部	中部学生パワーリフティング選手権大会	優勝
	中部学生ボディビル選手権大会	優勝
日本拳法部	中部日本学生拳法選手権大会	優勝
	全国大学選抜選手権大会	ベスト8
剣道部	全日本仏教系大学剣道大会	女子:3位
卓球部	東海学生卓球秋季リーグ戦	2部:優勝
バドミントン競技部	東海大学バドミントン競技会	準優勝
ソフトボール部	東海地区大学ソフトボールリーグ戦	2部:優勝
チアリーダー部	中部チアリーディング選手権大会	チアリーディングスピリッツ演技競技部門:優勝
よさこいサークル「常笑」	京都さくらよさこい	3位(上西産業賞)
	犬山舞芸祭	5位
	にっぽんど真ん中祭り	準大賞、テレビどまつり優秀賞
	おんさいEXPO	準大賞

令和4年度の秋の叙勲にて昭和48年法律学科卒業の森下 實さん（元警視長）が、瑞宝双光章を受章されました。

## 同窓会活動インフォメーション

法学部同窓会では、理事会・常任理事会・各部局会議が随時行われ、同窓生の親睦と交流、大学の発展に寄与するため、活動を行っています。

### 事務局

- 諸会議の実施
- 会員名簿の管理
- OB・OG講座の充実

### 財務部

- 資産の効率的かつ安全的運用の検討
- 予算案・決算案の作成

### 渉外部

- 総会の開催
- 地方、支部同窓会との連絡調整
- OB・OG会合助成

### 文化部

- 学術書出版助成
- 在学生育英事業
- 同窓会奨学金の給付
- ゲストスピーカー助成
- 宅建講座助成

### 広報部

- 同窓会会報の発行
- 法学部卒業生向けメッセージパンフの発行
- 同窓会ホームページの管理・運営

### 連絡協議会

- 大学・各学部組織された他学部同窓会との連携

### 監事

- 会計監査

## 同窓会ホームページ

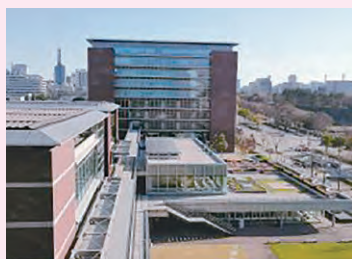


同窓会の行事案内、近況等を随時発信しているほか、キャンパス内の行事や施設を紹介した「フォトギャラリー」も公開しています。当同窓会会報のバックナンバーも閲覧可能ですので、チェックしてください。



### 同窓会HPアドレス

<https://agu-houdousoukai.com>



HP「フォトギャラリー」より

### 大学の最新情報はこちらから…

<https://www.agu.ac.jp>

大学公式 facebook ページ

<https://www.facebook.com/aichigakuin>

### 編集後記

ワールドベースボールクラシックのテレビ中継を純粋に、魅入ってしまいました。規制のない観戦。みんな愉しそう。次は、総会懇親会だ。(T.M)

# 法学部同窓会 行こう!!

先生や友人と語り合いながら、名古屋東急ホテルにてホテル自慢の料理をお楽しみください。

年に一度のお祭りです!!  
また皆様とお会いしましょう。



**日時** 2023年6月24日(土) 受付 午後3時30分から

**場所** 名古屋東急ホテル  
名古屋市中区栄4丁目6-8 地下鉄「栄駅」より徒歩5分

**会費** 5,000円 会員のみでの参加となります。  
(2023年3月法学部卒業生は無料)

**交通費補助** 東海3県(愛知・岐阜・三重) 以遠からの参加者には補助があります。

**お楽しみ抽選会  
があります!!(ハズレ無し)**

※詳細は3頁をご覧ください。

**お願い**

新型コロナウイルス感染拡大などの影響により変更または中止になる場合がございます。このような場合は、法学部同窓会ホームページに掲載して、ご案内させていただきます。ホームページにて、ご確認をお願いいたします。

<https://agu-houdousoukai.com>



## 法学部同窓会会報 Vol.81

2023.5.10

愛知学院大学 法学部 同窓会事務局

〒462-8739 名古屋市中区名城3丁目1-1(名城公園キャンパス内)  
TEL:052-911-1011(代) 内線:2303 FAX:052-911-1050  
事務取扱時間:月・火・木・金/9:30~16:30(昼休み11:45~12:30)  
水・土・日・祝日と大学の定める休業日はお休みです。(夏季・冬季休暇など事務休業日あり)  
<https://agu-houdousoukai.com> mail: houdoso@dpc.agu.ac.jp

会員の皆様へ

住所・氏名・電話番号・勤務先等の変更が生じた場合には、ご連絡をお願いします。変更手続きは、同窓会会報に同封されている変更届用紙の送付で行うことができます。